

ウッド・チェンジ・ネットワーク

新規会員企業・団体 資料

- 1 日本マクドナルドホールディングス（株）
- 2 SMB建材
- 3 ポラス（株）
- 4 （株）日建設計
- 5 （一社）中大規模木造プレカット技術協会

McDonald's 国産木材の活用方針

- ウッドチェンジネットワークの主旨に賛同し、今後国産木材を積極的に活用
- 新規出店、リロケーション、建て替えに際し、一部外装材及び軸組で活用

Investment

新規出店
リロケーション
建替え

Store Type

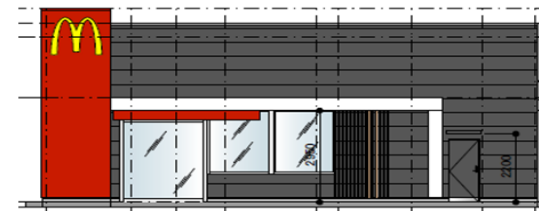
独立タイプ
(ドライブスルー)
ビルインタイプ
(ストアフロント)

Design

一部外装材
軸組



ドライブスルー建替え案 in 京都



ドライブスルー木造軸組み平屋



素材を活かした工法革命

— 技術の進化と木質化への挑戦 —



ウッド・チェンジネットワーク 資料




SMB建材株式会社 木構造建築部

(三井物産・住友商事・丸紅 出資会社)

自己紹介

- GIR接合のパイオニアである木質二方向ラーメン「サミットHR工法」を開発し、平成5年、木構造建築部として事業を開始。
- 全国各地に1000棟近い中大規模木構造建築の実績を有し、その知識と経験もとに、「木」に関する様々な提案から、構造計算・資材調達・施工管理までトータルでサポート。
- 鉄骨造やRC造との混構造や CLTに対応したGIR接合「サミットCLT工法」、金物工法、在来工法なども手掛け、適材適所の使用で木造・木質化への普及に貢献。

SMB建材の木構造建築の強み



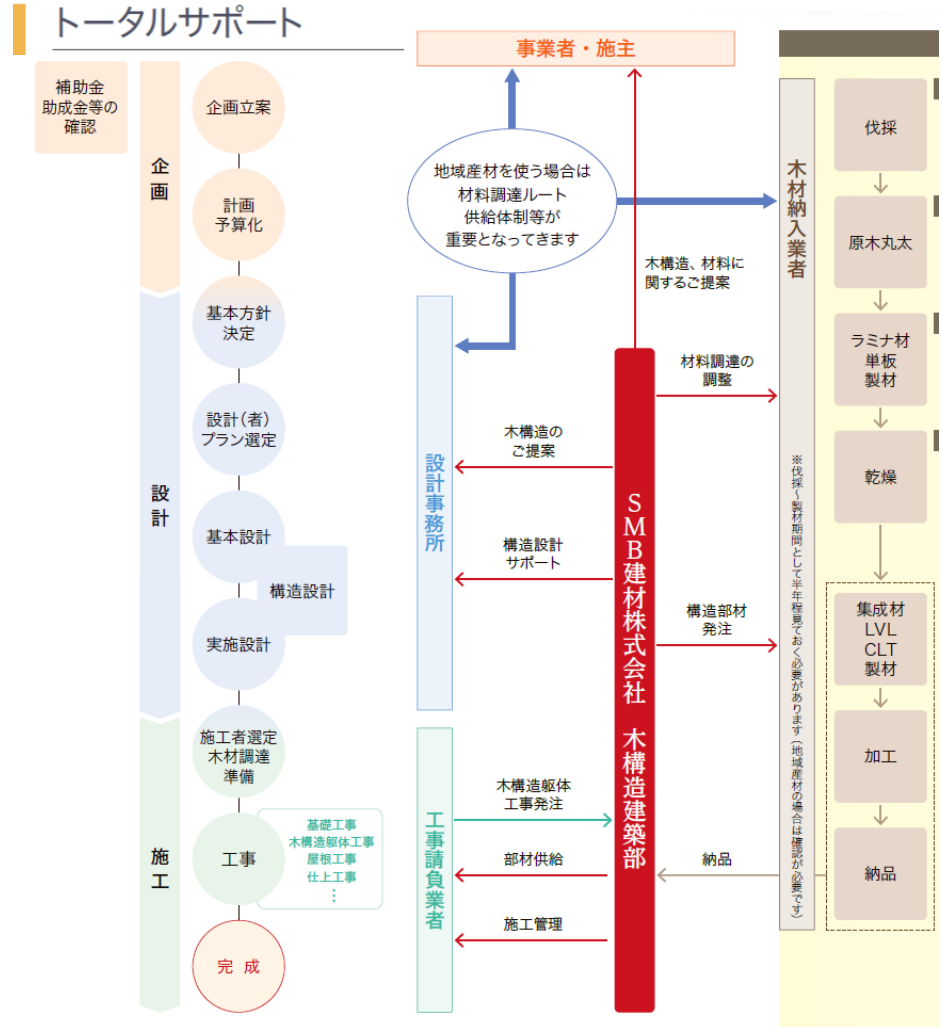
POINT 1 建築の専門スタッフによるトータルサポート
一級建築士、構造設計一級建築士、一級建築施工管理技士、構造用集成材管理士、木造劣化診断士などの専門スタッフが在籍。構造設計から資材調達、施工管理までトータルサポートし、RC造や鉄骨造との混構造にも対応可能です。適合判定通過実績も多数有り、技術と経験を活かした最適な提案と品質をお手伝いします

POINT 2 実績と信頼、優れた情報収集力を備えた「総合力」を発揮
長年にわたり、クライアント、設計事務所、施工会社など多くのお客様と信頼関係を構築。また、三井物産、住友商事、丸紅が持つ国内外のネットワークと全国展開する建材商社ならではの総合力を活かし、安全で快適な空間づくりに貢献します。

POINT 3 木質二方向ラーメン「サミットHR工法」
「サミットHR工法」は、木造では不可能であった、筋交いや耐力壁の不要な木質二方向ラーメン構造を実現。GIR（グルード・イン・ロッド）接合のパイオニアとして、時代に先駆け木造に変革をもたらしてきました。RC造や鉄骨造と同等の柱割で自由度の高い設計が可能となり、開放感あふれる空間を創出します。

SMB建材の木構造建築だからできること

- **木構造躯体工法の提案**
木質二方向ラーメン「サミットHR工法」のほか、業界初の高い靱性を確保した次世代型木構造建築「サミットスーパーHR工法」、金物構法「サミットS工法」、CLTに対応したGIR接合「サミットCLT工法」、純木質耐火集成材を使用した「サミットFR工法」など、お客様のニーズにあった工法を提案します。なお、RC造や鉄骨造との混構造にも対応可能ですので、素材を活かした構造計画が可能となります。
- **全国展開と地場産材の活用**
全国各地の物件に対応しています。また、地域産材の木造を集成材などに加工して活用することができ、材料に関する提案や材料調達のアドバイスなども行っています



木材利用の取組 -接合法-

GIR (Glued In Rod) のパイオニア

木質二方向ラーメン構造 サミットHR工法

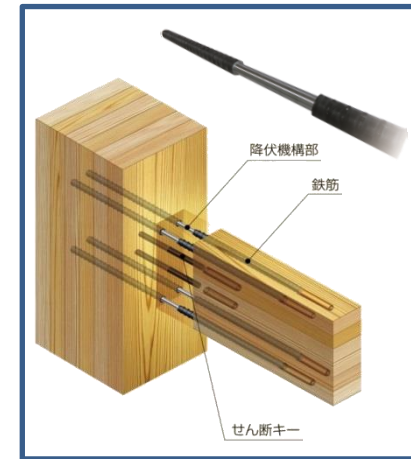
柱や梁に集成材やLVLを使用し、接合部に異形鉄筋を貫通させエポキシ樹脂で充填・硬化させることで剛接合に近い強固な接合部を有する工法



業界初！高い靱性を確保

次世代型木構造建築 サミットスーパーHR工法

従来の木構造建築は、部材自体に靱性を求めることは極めて困難でしたが、サミットスーパーHR工法の接合部は、仕口付近の鉄筋に一定範囲の切削加工を施すことで、付着や部材の破壊に先行してこの部分が降伏し、高い靱性を確保できる



火に耐える「木」純木質耐火集成材

サミットFR工法

「サミットFR工法」で採用する純木質耐火集成材は、インサイジング処理（孔あけ処理）をして、難燃薬剤を荷重支持部の周囲に配置することで燃え止まり層（難燃処理層）を確保するので、「構造部材」としても木が見える「あらかし」で使用することが可能です



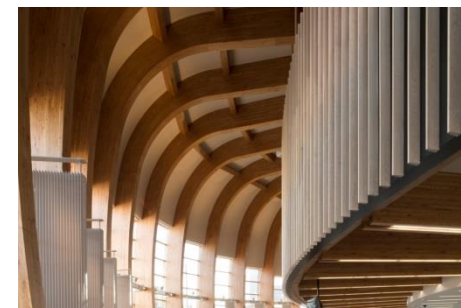
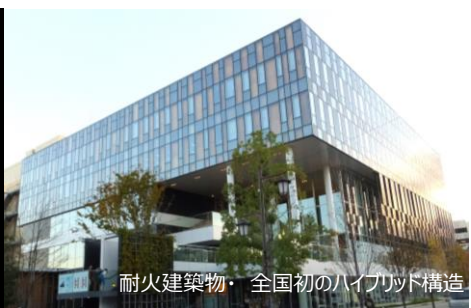
CLTに対応したGIR接合

サミットCLT工法

「サミットCLT工法」は、CLTの仕口に孔加工を施し、M20の全ネジを挿入し、エポキシ樹脂で充填硬化する接合方法のことで、軸組（柱と梁）を併用することで鉛直にも水平にも強みを発揮する工法です。



木材利用の取組 -素材を活かした取り組み-



ウッドチェンジネットワーク

期待すること

- 木造に関する意識改革 と 法整備 -
- ✓ メガストラクチャー建築との融合（ビルドイン木造）
- ✓ 市場環境の拡大
- ✓ 準耐火建築物への木造の利用拡大と中高層建築物への木造・木質化
- ✓ 素材を活かした（適材適所）ハイブリッド構造
- ✓ 情報発信力

総合イノベーション プラットフォームの構築

SMB 建材ができること

- ✓ 木造普及への提言
- ✓ 大規模木造建築の技術的検討
- ✓ 地域材活用のスキーム提案
- ✓ 設計から施工管理まで問題定義と提案